

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	稲沢市家庭教育支援チーム (呼称: 稲沢子育てサポートネット) URL: http://inazawa.fc2web.com/
活動開始年度	平成 12 年度
活動拠点	稲沢市勤労福祉会館、保健センター
活動範囲	稲沢市内全域
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 (主に、稲沢市事業・補助金事業として実施)
組織体制	13 人 子育てネットワーカー13人
具体的な活動内容	<input type="checkbox"/> 講座型 <input type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input checked="" type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他() 【活動内容】 ① すくすく広場(市の事業) 毎月第一水曜日の保健センターの身体測定日に、20分×3回の親子遊びなどを提供。多くの親子が、自由に参加し楽しんでいる姿が見られる。 ② 親子ふれあい広場の開催(市の事業) 毎年、春と秋に 6 コマ×5 期 開催。講座では、母親・父親が、遊びやテーマ・トークや交流を通して、子育ての情報を得たり、知り合いになったりしている。講座終了後は、自分たちで話し合っ、親の柔らかなネットワークを形成している。 ③ 子育て支援研究会の開催 子育て支援者を対象に、支援についての研究会を年に数回開催。講師を招いて講演会も行っている。支援者の資質の向上を目指している。 ④ 子育て相談 子育ての日常の悩みなどの相談を、電話・メールで受けている。 ⑤ 子育てセミナーなどの講師派遣 依頼があれば、セミナーや講演の講師を派遣している。テーマ「後悔しないための子育て」など

活動の成果	<p>① ②においては、アンケート結果より、「楽しかった」、「子育ての情報が得られた」、「子育ての仲間が出来た」、「子育てに前向きになれた」といった声が多くみられた。親が子育てに煮詰まらないヒントを得ること、親同士が繋がること、この2点の成果をあげていると考えている。</p>
活動において苦労した点や課題	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園に入園する月齢が早くなっており、平日に開催する講座の申し込みが減少しつつある。 ・若い世代では広報を見る人が少なくなり、事業の周知の方法に工夫が必要である。「すくすく広場」に来た親に別の講座のチラシを手渡しで配る、チラシにQRコードを入れる、HPにブログを掲載するなどの工夫を行い、効果があった。必要な人に必要な情報が届くよう、さらに工夫が必要である。
今後の活動目標	<ul style="list-style-type: none"> ・継続的に行っている親へのアンケートをもとに、今後この地域で必要とされる子育て支援の在り方を検討し、有効なプログラムを構築していきたい。 ・量的に充実しつつある子育て支援に対し、質的支援に目を向けた支援の在り方を検討するため、子育て支援研究会を継続し、参加者を広げたい。
問合せ先	<p>事務局(担当 定行) (TEL) 090-8133-8429 (E-mail) sadafami@lily.ocn.ne.jp</p>